





# 岩田地崎建設株式会社の取組


取組のタイトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑の森林プロジェクト</li> <li>・ 緑の水田プロジェクト</li> <li>・ その他</li> </ul>
取組の時期	(始期) 令和4年4月～ 継続中 (始期) 平成27年4月～ 継続中
関連するSDGsのゴール・ターゲット	  

## 取組内容



### 自然と共生する社会の実現を目指して

建設事業活動を行う上では、当該地域のみならず、より広域な範囲での自然・生物への配慮、調和性への考慮が必要と捉え、技術革新と共に新たな生物多様性の創出を目指します。



### 緑の森林プロジェクト

自然の豊かな恵みを未来の子どもたちに引き継ぐため、計画的な森林整備と道産木材の利用推進等に取り組む



森林をフィールドとしたCSR活動を「緑の森林プロジェクト」と名付け、具体的な活動へ向けた協議を進めております。プロジェクトの期待される効果には、国産木材の適正利用の推進と林業の活性化、森林によるCO2固定などと考えています。計画的な森林整備、資源循環、脱炭素社会の実現に貢献するよう推進していきます。

- ▶ プロジェクトの目的
- 脱炭素社会、生物多様性の保全への貢献
  - 林業・木材産業の振興、地域活性化への貢献
  - 水源涵養機能の維持増進への貢献  
⇒「緑の水田プロジェクト」との連携
  - 地域の強靱化への貢献(土砂災害防止)
  - 海洋環境保全への貢献
- ➡ 持続可能な社会づくりへの貢献  
安心で豊かな社会環境づくりへの貢献



### 緑の水田プロジェクト

生物多様性を守り 米の消費拡大や地域産業の活性化を促進する



「緑の水田プロジェクト」は、当社の経営理念「建設事業を通して人と自然の最良環境づくりに貢献する」のもと、2013年に立案され、2015年5月1日の田植えより取り組みを開始しました。

このプロジェクトは休耕田に水田を造らせ、「ニホンアマガエル、コモリグモ、アキアカネ、ミジンコ、イトミミズ、ドジョウ、アメンボ、カブトエビ、ホウネンエビ」など多くの生物が生息する水田の生態系を保全することに加え、米の消費拡大や、地域産業の活性化を目的としています。

建設会社が、米作り?と驚かれることも少なくありません。しかし、「田植えをして、稲を育て、稲刈りをし、米を収穫する」ことは「ものづくりの原点」でもあります。

私たちはこれからも、環境保全、地域貢献、また自然と共生する社会の実現を目指し、積極的な活動を続けます。

その他自社単独での取り組みは以下参照をお願いいたします。

[サステナビリティ・レポート | 岩田地崎建設株式会社 \(iwatachizaki.jp\)](https://www.iwatachizaki.jp)

URL : <https://www.iwatachizaki.jp/csr/sustainability/>